

	ページ
目次	1
6 オプションメニュー	
6-1 タイマー	2
6-1-1 タイマーの開始	2
6-1-2 タイマーの停止	3
6-2 オペレータID	4
6-2-1 オペレータIDの設定	4
6-2-2 オペレータIDの削除	5
6-3 サンプルID	6
6-3-1 サンプルIDの設定	6
6-3-2 サンプルIDの削除	7
6-4 %透過率/吸光度/濃度	8

6 オプションメニュー

測定表示時の、オプションメニューを選択できます。
オプションメニューでは、タイマーの動作、ID 設定、高度なオプション(希釈係数、化学式、など)設定や操作ができます。

オプション  キーを押し、オプションメニューを表示します。

385 アンモニアSalic 655nm 	
0.50	
mg/L	<input type="text"/>
NH ₃ -N	0.00
 サンプルID	9:26:30
 ----	2014-9-26
オプション	ゼロ

6-1 タイマー

6-1-1 タイマーの開始

測定プログラム毎の測定手順書に記載されている試薬添加後の操作時間や待ち時間を知らせる機能です。

タイマーを開始すると、カウントダウン表示します。

タイマーを開始にカーソルを移動し、**選択**  キーで確定します。

オプション 	
タイマーを開始	
オペレータID	
サンプルID	
%T/Abs/濃度	
高度なオプション	
ガイドヘルプ	
戻る	選択

保存されている測定プログラムは、
測定手順書の操作に沿ったタイマーが順番に操作できる様になっています。

選択  キーで、設定されているタイマーが表示されます。

例えば、「385 アンモニア」プログラムでは、3つのタイマーが設定されています。
測定手順書に沿って順次タイマーが利用できます。

選択  キーで、カーソルのタイマーが動作開始します。

タイマーを開始 	
タイマー 03:00	
タイマー 15:00	
一般タイマー 03:00	
戻る	選択

測定表示に戻り、表示にはデジタルで経過時間が表示されます。
経過時間は、カウントダウン表示されます。

また、タイマーが動作中であることをアナログ時計マークで知らせます。

385 アンモニアSalic 655nm 	
0.50	
0.30 mg/L	<input type="text"/>
NH ₃ -N	0.00
 02:14	0.00
 サンプルID	9:26:30
 ----	2014-9-26
オプション	ゼロ 測定

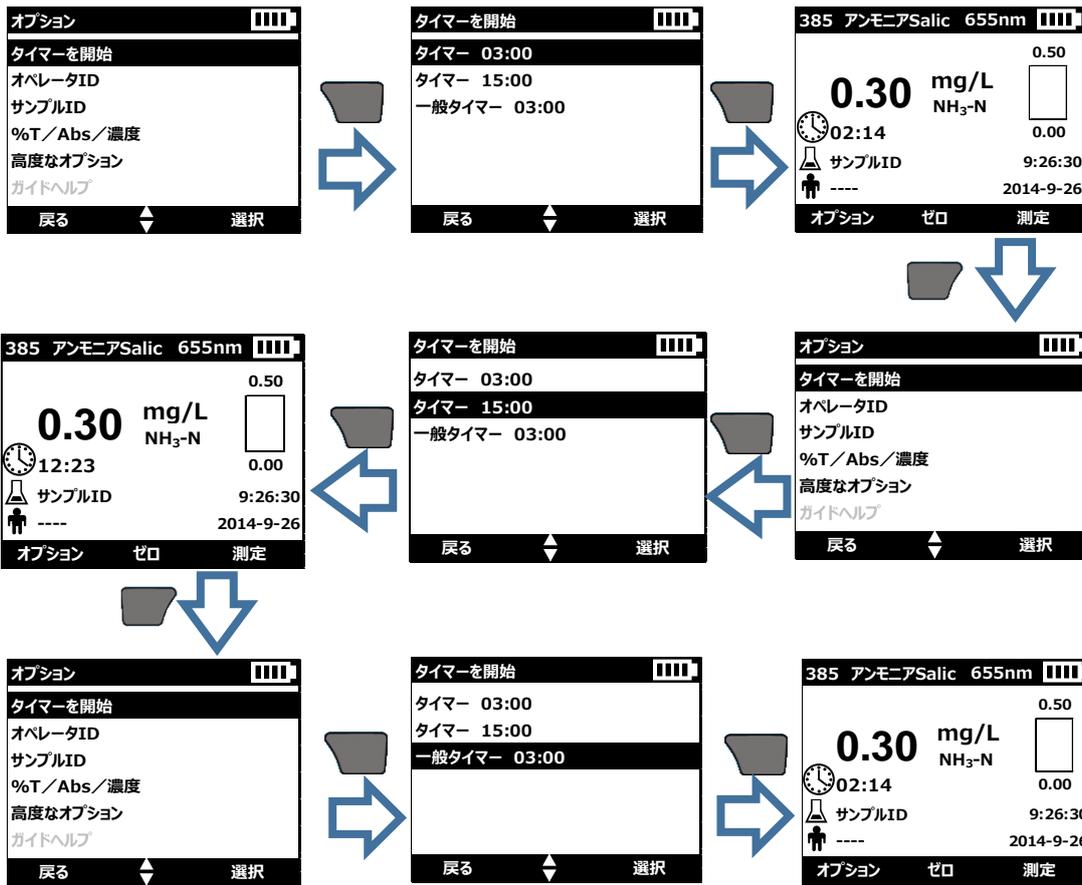
設定された時間が経過すると、一定時間ビープ音が鳴り続きます。
ビープ音が鳴っている間、アナログ時計マークは点滅しています。
また、ビープ音が止まると、アナログ時計マークは画面から消えます。

ストップ  キーを押すと、ビープ音は止まります。

アナログ時計マークも画面から消えます。

385 アンモニアSalic 655nm 	
0.50	
0.30 mg/L	<input type="text"/>
NH ₃ -N	0.00
	
 サンプルID	9:26:30
 ----	2014-9-26
ストップ	ゼロ 測定

測定手順書に沿って「タイマーを開始」を操作すると、タイマーは順次選択されていきます。

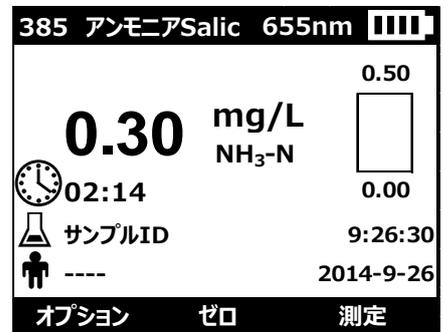


6-1-2 タイマーの停止

タイマーを動作させると、設定された時間が経過したときビープ音が鳴り、タイマーは停止します。

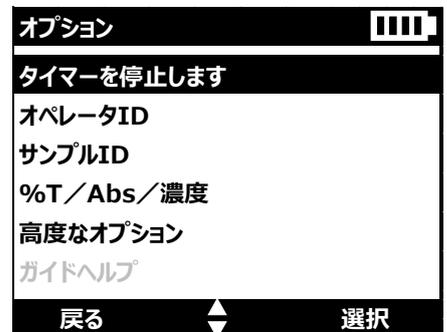
もし、設定時間内にタイマーを止める場合には、

オプション  キーを押し、オプションメニューを表示します。

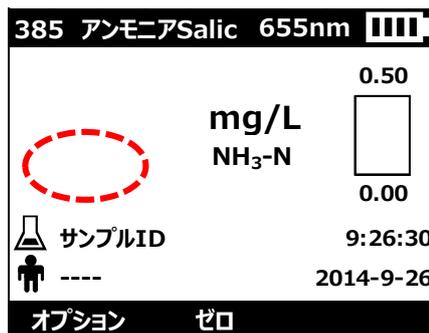


タイマーを停止します にカーソルがあることを確認し、

選択  キーで確定します。



タイマーは停止します。



6-2 オペレータID

6-2-1 オペレータID の設定

メイン画面から、**オプション**  キーを押し、

オプションメニューを表示します。

  で **オペレータID** にカーソルを移動し、

選択  で確定します。

  で **新規IDを作成** にカーソルを移動し、

選択  で確定します。

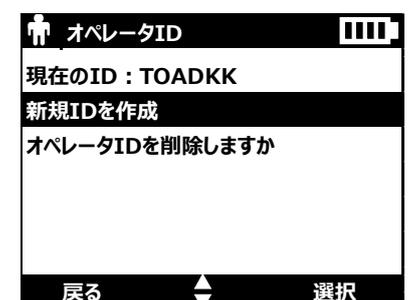
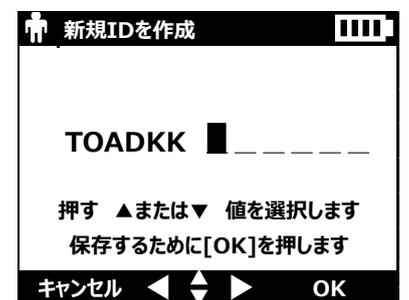
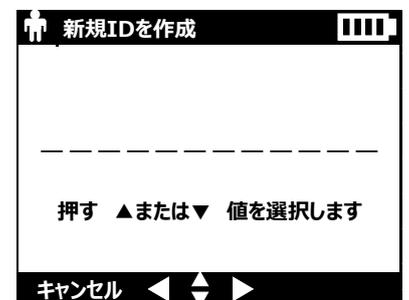
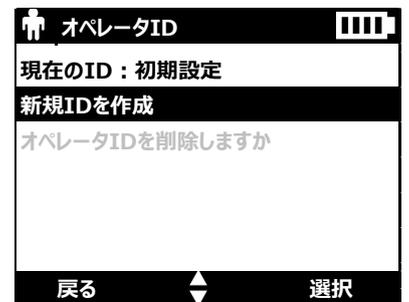
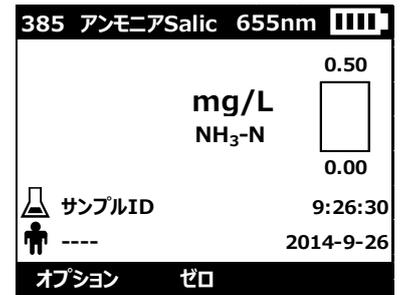
  キーで列移動、

  キーで、アルファベットおよび数値を入力します。

最大 12 文字の入力が可能です。

例えば、「TOADKK」を設定します。

OK  で確定します。



 で 現在の ID:TOADKK にカーソルを移動し、

選択  で確定します。

これまで入力された ID のリストが表示されるので、

 で 設定する ID にカーソルを移動し、

OK  で確定します。

385 アンモニウム	655nm	0.50
mg/L		<input type="text"/>
NH ³ -N		0.00
 サンプルID	9:26:30	
 TOADKK	2014-7-25	
オプション	ゼロ	

6-2-2 オペレータID の削除

メイン画面から、オプション  キーを押します。

 で オペレータID を削除しますか にカーソルを移動し、

選択  で確定します。

削除する候補が表示されるので、

 で 削除する ID にカーソルを移動し、

削除する  で確定します。

オペレータID	0.00
現在のID : TOADKK	
新規IDを作成	
オペレータIDを削除しますか	
戻る	選択

現在のIDを選択	0.00
<input checked="" type="radio"/> TOADKK	
<input type="radio"/> 初期設定	
キャンセル	OK

385 アンモニアSalic	655nm	0.50
mg/L		<input type="text"/>
NH ₃ -N		0.00
 サンプルID	9:26:30	
 ----	2014-9-26	
オプション	ゼロ	

オペレータID	0.00
現在のID : DKK	
新規IDを作成	
オペレータIDを削除しますか	
戻る	選択

オペレータIDを削除しますか	0.00
<input checked="" type="radio"/> TOADKK	
<input type="radio"/> SAITAMA	
キャンセル	削除する

6-3 サンプル ID

6-3-1 サンプル ID の設定

メイン画面から、**オプション**  キーを押し、

オプションメニューを表示します。

  で **サンプル ID** にカーソルを移動し、

選択  で確定します。

  で **新規 ID を作成** にカーソルを移動し、

選択  で確定します。

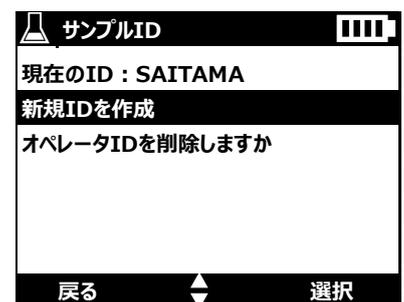
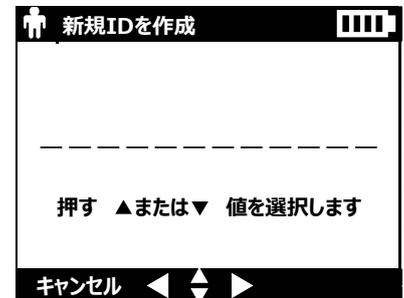
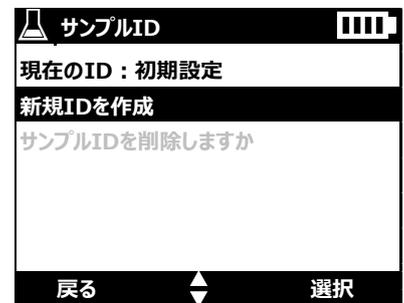
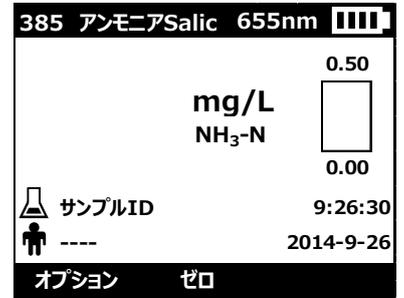
  キーで列移動、

  キーで、アルファベットおよび数値を入力します。

最大 12 文字の入力が可能です。

例えば、「SAITAMA」を設定します。

OK  で確定します。



  で 現在の ID:SAITAMA にカーソルを移動し、

選択  で確定します。

これまで入力された ID のリストが表示されるので、

  で 設定する ID にカーソルを移動し、

OK  で確定します。

385 アンモニウム	655nm	0.50
mg/L		<input type="text"/>
NH ³ -N		
		0.00
 SAITAMA		9:26:30
 TOADKK		2014-7-25
オプション	ゼロ	

サンプルID	0.00
現在のID : SAITAMA	
新規IDを作成	
オペレータIDを削除しますか	
戻る	選択

現在のIDを選択	0.00
<input checked="" type="radio"/> SAITAMA	
<input type="radio"/> 初期設定	
キャンセル	OK

6-3-2 サンプル ID の削除

メイン画面から、オプション  キーを押します。

385 アンモニアSalic	655nm	0.50
mg/L		<input type="text"/>
NH ₃ -N		
		0.00
 サンプルID		9:26:30
 ----		2014-9-26
オプション	ゼロ	

  で サンプル ID を削除しますか にカーソルを移動し、

選択  で確定します。

削除する候補が表示されるので、

  で 削除する ID にカーソルを移動し、

削除する  で確定します。

サンプルID	0.00
現在のID : SAITAMA	
新規IDを作成	
サンプルIDを削除しますか	
戻る	選択

サンプルIDを削除しますか	0.00
<input checked="" type="radio"/> SAITAMA	
キャンセル	削除する

6-4 %透過率/吸光度/濃度

プログラムによる測定を実施すると、濃度表示されます。
このとき、表示形式を選択することで、透過率および吸光度として表示することができます。

メイン画面から、**オプション** キーを押し、

オプションメニューを表示します。

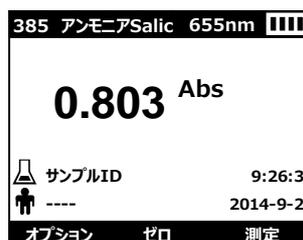
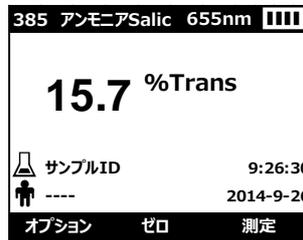
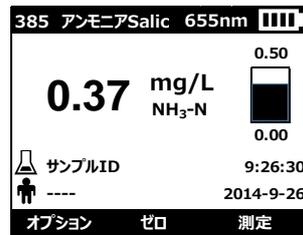
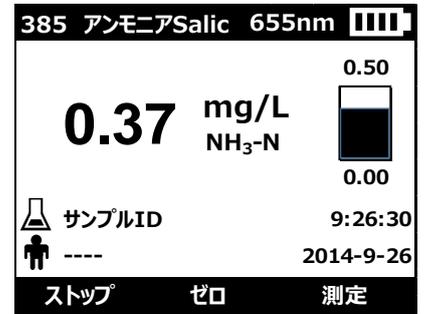
  で **%T/Abs/濃度** にカーソルを移動し、

選択  で確定します。

プログラムによる測定から操作した場合、**濃度** が選択されています。
結果の表示形式を変更する場合には、

  で 目的の表示形式にカーソルを移動し、

OK  で確定します。



この操作で表示形式を選択した場合、その表示が優先され表示します。そのため、表示形式を変更する場合には、目的の表示形式を選択しなおす必要があります。

例えば、表示された濃度の吸光度や透過率を一時的に確認したい場合には、 キーを操作することで簡単に切り替えることができます。

